

**地域特産鶏を用いた鶏肉・鶏卵の生産技術**

地域特産鶏九州ロードは、卵肉兼用鶏として優れた能力を持ち、地産地消運動の推進に適した鶏種であり、50週齢まで産卵鶏として飼養し、50週齢に肉として出荷する飼養体系を組み合わせることによって、年間を通して一定の鶏卵生産量を確保でき、鶏肉についても品質が低下する前に出荷することが可能である。

農業研究センター畜産研究所中小家畜研究室 (担当者：山下裕昭)

**研究のねらい**

「肉用天草大王」や「肉用熊本コーチン」等の地鶏肉を生産する雌系統として系統造成した地域特産鶏「九州ロード」は、産肉性と産卵性に優れた特性を持ち、しかも美しい褐色羽装であることから、民宿・農業体験農園・農家直売所等を通じた「都市と農村との交流活動」や「地産地消」推進に適した鶏種（卵肉兼用鶏）であると考えられる。

そこで、「九州ロード」の卵肉兼用鶏としての産卵、産肉能力の調査を行うとともに、現地実証試験を実施し、地産地消への適応性を明確にし、併せて飼養体系の確立を図る。

**研究の成果**

1. 九州ロードの成鶏期（21～60週齢）において、定量（制限）給与を行うと、飽食給与に比べて、飼料摂取量は1羽当たり3,236 g 少なくなり、産卵率は3.3%高くなる。しかし、体重は、飽食給与を行った方が722 g 重くなる（表1および2）。
2. 産卵率は、定量、飽食給与にかかわらず、21～50週齢の期間で最も高くなる（表2）。
3. 1日当たりの収入は、産卵に関しては定量給与の方が、産肉に関しては飽食給与の方が高くなるが、産卵と産肉を合計した1日当たり収益では、飼養期間を50週齢に設定し、定量給与を行った飼養体系が最も高い経済性を示す（表3）。
4. 実証農家による生産物の評価から、九州ロードは、卵殻色はやや薄いのが、産卵率は高い。また、鶏肉の弾力性については60週齢でも適当で、60週齢を越えると脂肪量が多いが、味はいずれの週齢においても良好と言う特性を持つ。鶏卵、鶏肉の総合評価では、全ての農家が飼養の継続を望んでいる（表4）。
5. 以上の事から、50週齢まで産卵鶏として飼養し、50週齢に肉として出荷する飼養体系を組み合わせることによって、年間を通して一定の鶏卵生産量を確保でき、鶏肉についても品質が低下する前に出荷することが可能である。

**普及上の留意点**

1. 九州ロードを卵肉兼用鶏として利用する場合、鶏肉の流通・利用方法について、事前に十分検討する。

表1 定量給与における週齢ごとの飼料給与量 (単位: g/日)

週 齢	21	22	23	24	25	26-29	30-33	34-37	38-41	42-45	46-53	54-60
給与量	85	90	117	120	125	136.4	133.9	138.2	137.4	136.8	138.9	139.0

表2 飼料給与法 (定量・飽食給与) の違いが産卵率、飼料摂取量、体重に及ぼす影響

区分	産 卵 率 (%)		飼料摂取量 (g/羽)		体 重 (g)	
	定量給与	飽食給与	定量給与	飽食給与	定量給与	飽食給与
21~40週齢	63.4	63.4	18,082	18,328	2,937	3,302
21~50週齢	67.2	64.9	27,736	29,334	3,052	3,675
21~60週齢	66.3	63.0	37,464	40,700	3,015	3,737

注) 体重は、各区分の最終週齢である40週齢、50週齢、60週齢時の測定値。

表3 九州ロードの経済性の試算 (100羽当たり)

区分	週 齢	飼 養 期 間 (日)	収入		支出			収益	
			卵販売 収入 (円)	肉販売 収入 (円)	飼料代 (円)	育成費 (円)	解体費 (円)	販 売 収 益 (円)	1 日 当 たり 収 益 (円)
定量給与	21~40	140	252,966	67,668	81,371	70,000	28,800	140,464	1,003
	21~50	210	402,192	68,853	124,812	70,000	28,200	248,033	1,181
	21~60	280	529,074	67,295	168,588	70,000	27,900	329,881	1,178
飽食給与	21~40	140	252,966	76,078	82,476	70,000	28,800	147,768	1,055
	21~50	210	388,427	82,908	132,001	70,000	28,200	241,134	1,148
	21~60	280	502,740	83,410	183,150	70,000	27,900	305,099	1,090

注) 卵の販売価格は30円/個、肉の販売価格は中抜き400円/kgで算出。  
 飼料価格: 45円/kg、解体処理費用: 300円/羽、育成費: 700円/羽で算出。  
 1日当たりの収益 = 販売収益 / 飼養期間。

表4 実証農家による産卵・産肉能力の評価

区分	産卵能力		産肉能力									総合評価
	産卵率	卵殻色	40週齢			50週齢			60週齢			
			大きさ	弾力性	脂肪	大きさ	弾力性	脂肪	大きさ	弾力性	脂肪	
A	やや満足	少し薄い	適当	やや硬い	多い	適当	硬い	多い	適当	やや硬い	多い	ややよい
B	満足	少し薄い	適当	適当	適当	適当	適当	適当	大きすぎる	適当	多い	よい
C	満足	少し薄い	適当	適当	多い	適当	適当	多い	適当	適当	多い	よい
D	やや不満	薄い	適当	適当	多い	適当	適当	多い	適当	適当	多い	普通

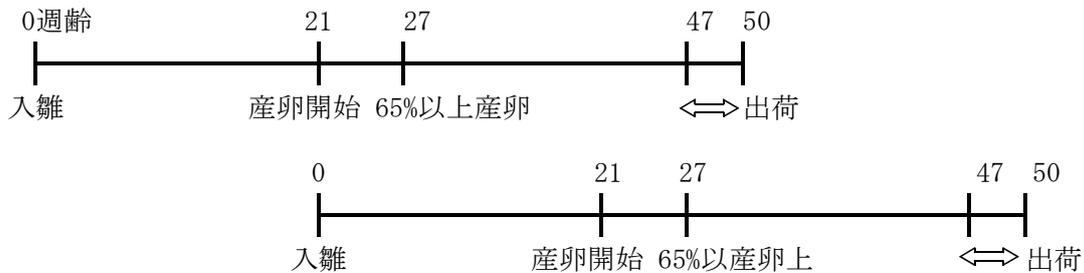


図1 九州ロードの飼養体系